

第1回

旭区大宮・古市地域史づくり

ワークショップ・ニュース

平成18年9月28日(木)、旭区民センターにおいて大宮・古市の歴史を発掘する地域史の作成を目的としたワークショップを開催しました。

このワークショップは、地域史の作成を通じて、これまで積み重ねてきた経験等を活かした人材の育成、コミュニティのさらなる向上を目指すものと考えています。

当日は19名の区民の方にご参加いただき、大宮と古市のグループ毎に「このワークショップで作成する地域史とはどのようなものなのか」「どのようなテーマで進めていくべきなのか」など、意見交換が交わされました。

参加者アンケートでは、「身近な歴史を探りたい」という方が多く、また、地域史の活用方法として、「地域のコミュニケーションを高めるものとして」という回答が多く見られました。



●ワークショップの様子

古市班

<議論のポイント>

古市という名称の由来は？

- 古市ってどこにあるの？
- 大きな池、森、林があった。
- 神社やお寺へヒアリングに行くべき。
- お宮は現在3つだが、昔はたくさんあった。…など

大宮班

<議論のポイント>

テーマ設定をどうすべきか

- これまで作った冊子を掘り下げたい。
- 旭区の著名人は？
- 子ども達に歴史をどう伝えていくか。
- お寺など、大宮の歴史を知っている人に教えてもらえないか。…など

次回、第2回ワークショップは、平成18年10月19日(木)に開催します。

本内容に関するお問い合わせは
大阪市旭区役所区民企画室まで tel06 (6957) 9734